

サンバイザーモニター 左右セット

# KH-S903 取扱説明書

保証書付 (最終ページ)



※画像はイメージであり実際の商品とは異なる場合がございます。

## 【重要】

- ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読み下さい。
  - 正しく安全にお使い下さい。
  - 本書は大切に保管してください。
  - 左右モニターに映像を同時に映す場合は、映像分配器が別途必要となります。
  - 取付ブラケットは3種類同梱しています、必ず取付のお車に合うか事前に確認をお願い致します。
- ※本製品は、全ての車種に適合するものではありません。

# ■はじめに

この度は、当社製品をご購入いただきありがとうございました。  
本製品を安全にご使用していただくためにご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しくお使い下さい。  
製品保証書は大切に保管していただき、修理等が必要な場合には販売店・サポートセンターにご連絡下さい。

## 正しく使用いただくために

- ▲ 水、湿気、油煙、湯気、ほこり等の多い場所では使用しないで下さい。  
火災、感電、故障等の原因となる場合があります。
- ▲ 本製品はDC12V用として設計・製造されています。  
その他の用途で使用される場合は、保証期間内であっても無償修理の対象外となります。
- ▲ 本製品は日本国内用として製造・販売されています。  
国外で使用された場合、当社は一切の責任を負いかねます。  
また製品に対する修理等も国外では行っておりません。

## 安全上のご注意

本書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を表示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性と物的障害のみの発生が想定される内容を示しています。
 禁止	このような絵表示は、禁止(やってはいけないこと)の内容です。

# ■警告・注意・禁止事項

ご使用になる前に、次の注意事項をよくお読みになり必ずお守り下さい。



禁止

電源コードの上に重いものをのせたり、液晶モニターの下敷きにならないようにして下さい。無理に曲げたり、引っ張ったり、加熱したりしないで下さい。コードが破損して火災や感電の原因となります。コードが痛んだらすぐに販売店またはサポートセンターにご相談下さい。



禁止

内部には電圧の高い部分があり、本体を開けたり改造すると火災や感電の原因となります。  
内部の点検や修理は販売店またはサポートセンターにご依頼下さい。



禁止

液晶モニターの通風孔等から内部に金属類や燃えやすいもの等の異物を差し込んだり落とし込んだりしないで下さい。  
火災や感電・故障の原因となります。特にお子様を搭乗させた車内では特にご注意下さい。  
万一、異物が入った場合は、すぐに電源スイッチを切り電源端子(+)を外して販売店またはサポートセンターにご連絡下さい。



禁止

水やその他の液体溶剤の入った容器を液晶モニターの近くに置かないで下さい。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電または故障の原因となります。  
万一水などが入った時は、すぐに電源スイッチを切り、電源端子(+)を外して販売店またはサポートセンターにご連絡下さい。

# ■警告・注意・禁止事項(つづき)



禁止

本機のお手入れには  
化学薬品は絶対に使わないで下さい。



禁止

モニターや付属品に無理な力を加えないで下さい。  
製品は精密機械ですので、性能を維持するために丁寧に  
お取扱下さい。



警告

ぬれた手で電源を触らないで下さい。  
感電の原因となる場合があります。



警告

煙が出る、変な臭いや音がするなどの異常が発生したときは、  
すぐに電源スイッチを切り、電源端子(+)を外してご購入販売店  
またはサポートセンターに修理をご依頼下さい。  
そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



警告

表示以外の電源電圧以外では使用しないで下さい。  
感電や故障、火災の原因となります。

# ■警告・注意・禁止事項(つづき)



警告

運転中にモニターを見たり、操作を行うと  
重大事故の原因となりますので運転者が画面を見たり  
操作する時は、安全な場所に停車させて下さい。



注意

液晶パネルにはなるべく触れないで下さい。  
液晶パネルが割れたり傷が付くことがあります。



注意

電源プラグは確実に差し込んで下さい。  
電源の差込部分に金属などが触れるとショートし  
火災や感電の原因となります。



注意

モニターの近くでは携帯電話や無線機を使わないで下さい。  
雑音や誤作動の原因となる場合があります。  
携帯電話や無線機をご使用の際はモニターから離れてご使用  
になることをお勧めします。



注意

室内温度が極端に高い時や極端に低い時は、  
常温になってからお使い下さい。  
又、炎天下で長時間放置する場合は、布などでカバーし  
直接日光が当たらないようにして下さい。

## ■警告・注意・禁止事項(つづき)

---



注意

取付車輛の取付部形状に応じた作業が必要となります。  
無理な取付をされると重大な事故につながる場合がありますので、  
取付の際は販売店・専門業者にご依頼下さい。

以下のような場合はご使用を中止し故障や事故防止のため、電源端子(+)を外し、必ず販売店・サポートセンターにご連絡下さい。

- キャビネットが異常に熱い。
- 煙が出る、焦げくさい。
- 使用中に異常な音や振動などがある。
- その他の異常や故障
- 電源コードを動かすと、ONになったりOFFになったりする。

# ■製品構成及び付属品

---

本製品には下記の付属品が同梱されておりますのでご確認ください。

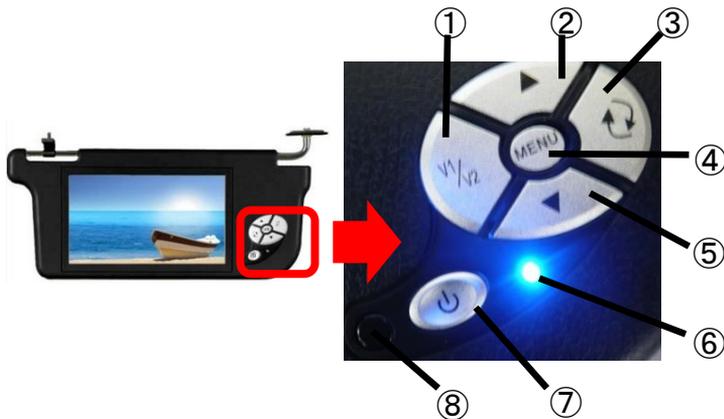
- モニター本体(数量:左右各1台)
- リモコン(数量:2個左右共通)
- 付属配線(数量:2本)
- 受け側取付ブラケット(数量:2個)
- 配線シャフト側取付ブラケット3タイプ(四角・楕円・三角)(数量:2セット)
- 取扱説明書(本書)(数量:1冊)

## 本書取扱説明書について

- ▲本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- ▲本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- ▲本書に記載した会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

# 各部詳細

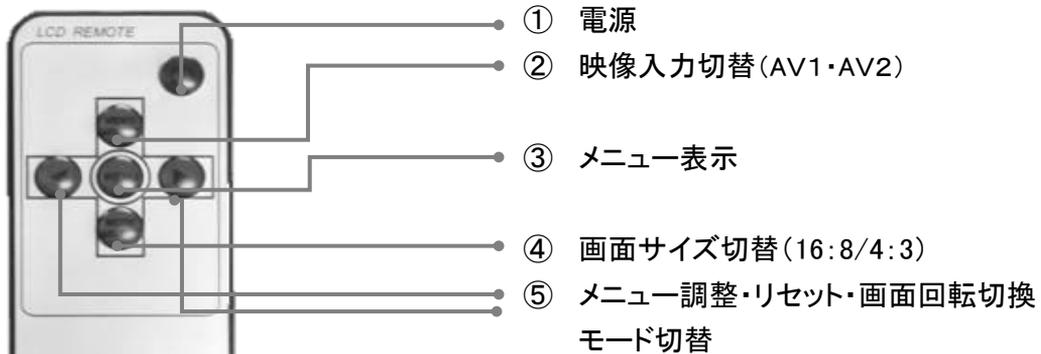
## コントロールパネル操作説明



- ① 映像入力切替 (AV1・AV2)
- ② メニュー調整・切替
- ③ 画面回転切替
- ④ MENU切替
- ⑤ メニュー調整・切替
- ⑥ 電源パイロットランプ  
※電源を切ると消灯します
- ⑦ 電源ON/OFF
- ⑧ リモコン受光部

※上の画像は右側です。左側のボタン操作は逆となります。  
 ※リモコン受光部を強く押すと故障の原因になります。

## リモートコントローラー操作説明

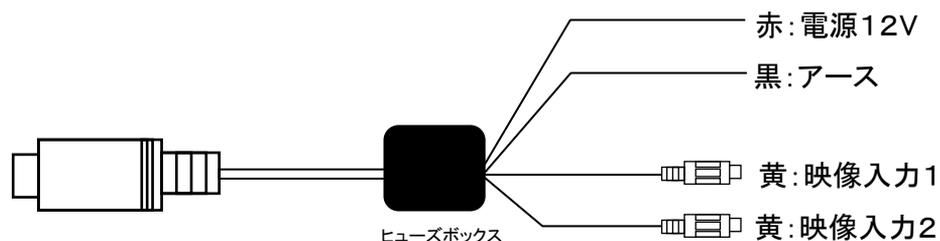


メニュー表示切替内容

① 電源													
② 映像入力切替 (AV1・AV2)													
③ メニュー表示													
④ 画面サイズ切替 (16:8/4:3)													
⑤ メニュー調整・リセット・画面回転切替 モード切替													
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">BRIGHTNESS</td> <td>明るさ</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">CONTRAST</td> <td>コントラスト</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">SATURATION</td> <td>彩度</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">MODE</td> <td>モード (16:9/4:3)</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">ROTATE</td> <td>画面回転</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">RESET</td> <td>リセット</td> </tr> </table>		BRIGHTNESS	明るさ	CONTRAST	コントラスト	SATURATION	彩度	MODE	モード (16:9/4:3)	ROTATE	画面回転	RESET	リセット
BRIGHTNESS	明るさ												
CONTRAST	コントラスト												
SATURATION	彩度												
MODE	モード (16:9/4:3)												
ROTATE	画面回転												
RESET	リセット												

# ■各部詳細

## 配線図



## 商品スペック

品番	KH-S903
品名	9インチサンバイザーモニターセット
液晶サイズ	9インチ(16:9/4:3) TFT LCD
使用電源	DC12V
使用温度	-5°C~40°C
保存温度	-10°C~60°C
視野角度	上40度 下60度 左60度 右60度
消費電力	約4W
画素数	800×480 RGB
サイズ	本体:約390x170x25(mm)
映像入力	2系統

# ■ 本製品の特徴

---

## 製品の機能

本製品は、DVDプレイヤーやビデオデッキなどの外部機器を接続することで、より幅広いご利用が出来ます。

シャフト伸縮調整する事により汎用性が広がります。

## 画質

800×480 RGB、高画質表示

## 便利な機能

映像表示を2段階切替でき、更に上下左右反転が可能です。

# ■故障かな？と思ったら

この項では、起こりそうな不具合とその対処法について説明します。

また以下の対処でも改善されない場合は、販売店やサポートセンターにご相談下さい。

不具合	対処法
映像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電源スイッチを確認して下さい。</li> <li>・DVDプレーヤー等の電源が入っているかを確認して下さい。</li> <li>・ヒューズが切れていないか確認し、そのような場合は販売店やサポートセンターにご連絡下さい。</li> <li>・電源やアースが接続されているか確認して下さい。</li> <li>・映像信号が弱い場合(75Ω未満)、画面表示されませんので映像信号増大機や分配器をご利用下さい。</li> <li>・映像入力線が接続されているか確認してください。</li> <li>・配線が圧迫・切断されていないか確認し、そのような場合は販売店やサポートセンターにご連絡下さい。</li> <li>・付属配線から映像出力をした場合映像が弱くなる事があるので映像信号増大機や分配器をご利用下さい。</li> </ul>
映像がぼやける 映像が明るい 映像が暗い 色がおかしい 映像が切れる 映像が波打つ 映像が二重になる 暗い色がゆがむ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メニュー画面にて明るさやコントラストを調整して下さい。</li> <li>・TV、DVD本体等の表示切替をして下さい。</li> <li>・配線が正しく接続されているか確認して下さい。</li> <li>・電圧12Vになっているか確認して下さい。</li> <li>・電波発生機の電源を切り、メニュー調整をして下さい。</li> <li>・電源線と映像入力線を離して設置し、改善しない場合はノイズフィルターの取付けをお勧めします。</li> <li>・映像信号が弱い場合(75Ω未満)、画面表示されませんので映像信号増大機や分配器をご利用下さい。</li> <li>・TVのアンテナ感度や受信状態により画像が乱れる場合がありますので受信感度のよい場所に移動し使用して下さい。</li> </ul>

# ■アフターサービス

---

## 保証書・保証期間

- 本製品の保証期間は保証書に記載されています。
- 保証書の【ご購入販売店名】・【ご購入日】等の所定事項の記入及び記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
- 保証期限は本体お買い上げ日より1年間です。  
また中古販売の製品については1年間の保証は適用されません。

## 修理サービス

- 「故障かな?と思ったら」でチェックしても症状が解消されない場合は、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡下さい。
- 修理や点検のため液晶モニターを輸送される時は、専用の梱包箱、緩衝材をご使用下さい。他の梱包材料を使用して輸送した場合、液晶モニターが破損したり、故障の原因となることがあります。

## オプション部品

- オプション部品をご注文の際は販売店またはサポートセンターまでご連絡して下さい。

# ■ 取付参考手順



注意

- この項の説明は専門技術と経験のある方を対象としております。
- 本製品は天井の取り付け部分が平らな車輻に適しています。  
取付部分に傾斜・カーブがある車輻に関しては加工が必要となります。
- この項での製品画像は参考取付手順の為、本製品とは異なります。



①

## ●主な使用工具・・・

プラスドライバー

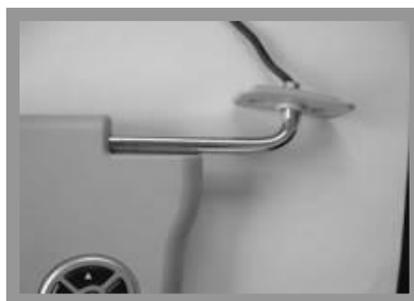
マイナスドライバー(内張り外し用)

ギボシ(圧着コネクター)

ビニールテープ



②



③

- サンバイザーモニターの配線が出ているシャフトを伸縮調整し車輻の取付幅に合わせる。(②③)

※両手で本体とシャフトを持ち前後にひねりながら伸縮させる

※付属の取付ブラケットが合うか確認し、バイザー本体に装着する。



④



⑤

- 純正サンバイザーの取付位置を確認する(④)

- サンバイザーを外す。(⑤)

## ■取付参考手順(つづき)

---



⑥

●サンバイザーを外す。(⑥)



⑦

●ドア骨格のゴム(モール)を外し内張り外し等でAピラーを外す。(⑦)



⑧

●Aピラーを外す。(⑧)



⑨

●必要に応じて受け側のフックを取り付ける(⑨)

※純正でも対応可能な場合があります。



⑩

●純正サンバイザーのネジ穴に天張りを少し浮かせ本体配線を通す。(⑩)



⑪

●取付ブラケットと本体を純正のネジ穴を使用し取り付ける。

※ネジを必要以上にまわすとシャフトが配線を圧迫し断線する可能性があります。

シャフトの配線出口部分をビニールテープ等で補強することをお勧めいたします。

## ■取付参考手順(つづき)



⑫



⑬

- 本体配線と付属配線のコネクタを矢印の部分で結合しビニールテープで補強する。(⑪)
- 配線をAピラー、ダッシュボードの脇に沿わせ隠す。(⑬)



⑭ (上記別売)



⑮

- 付属配線側の映像線(V1、V2のRCA)を映像入力する。電源(赤:アクセサリ)・アース(黒:ボディー等)のそれぞれをギボシ端子等を利用し確実に取り付ける。(⑭)
- 本体電源を入れ動作確認をする。映像や機能に問題が無ければAピラーを戻して完成。(⑮)
  - ※本製品の取付時にピラーのクリップやネジの締付けによる配線の断線にご注意下さい。
  - ※本製品は装着される車種の取付部形状に応じた作業が必要となります。  
また車種によっては大幅な加工を要す場合があります。
  - ※弊社では取付作業に関する二次的な損害に関しての保証はいたしておりません。  
予めご理解、ご了承の上でお取付をお願いいたします。
  - ※映像出力が1系統の機器を使用するときは別売りの分配器が必要です。